

平成30年 1月30日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	自治研修所	氏名	小山 美香
派遣先 団体名	特定非営利活動法人 ただも		

① 研修の日時

平成29年10月21日(土)、11月3日(金)～6日(月)(5日間)

② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)

奥出雲町内の中学生を対象とした起業体験プログラムのサポート業務、事務補助等。
(起業体験プログラムの日程、内容等については別紙チラシを参照)

日 程	午 前	午 後
10月21日 (土)	・第2回プログラムの見学 ・写真撮影	・プログラム振り返り(スタッフで) ・プログラムのレポート記入(法人のFacebookに投稿 ※)
11月3日 (金)	・第3回プログラムの前日準備 ・法人概要説明(スタッフから)	・第3回プログラムの前日準備 ・レポート記入(法人のFacebookに投稿)
11月4日 (土)	・第3回プログラムのサポート業務 (中学生が5日の出店に向けて買い出しに行くので付き添う。)	・第3回プログラムのサポート業務 ・レポート記入(法人のFacebookに投稿)
11月5日 (日)	・第4回プログラムのサポート業務 (出店の補助)	・第4回プログラムのサポート業務 ・レポート記入(法人のFacebookに投稿)
11月6日 (月)	・片付け、事務補助	・片付け、事務補助 ・レポート記入(法人のFacebookに投稿)

※日ごとの研修の感想レポートを法人のFacebookページに掲載していただきました。

(<https://www.facebook.com/pg/NPO.Tadamo/posts/>)

③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

【今回の研修に参加した理由】

地域に入って活動するときには何をやる必要があるか、NPO法人がどのような活動をしているのかについてよくわからなかったので、現場に入って学びたいと思い今回の研修に参加しました。

【研修1日目(10月21日)】

JPX起業体験プログラム第2回の運営補助を行いました。この回の内容は、どういった理念のもと何を売るかなどのプレゼンテーションを行い運営資金を集め、株式会社立ち上げの手続きをするというものでした。模擬的とはいえ、参加した中学生が本格的な体験をしていたことに驚きました。プログラム終了後は法人の活動についてざっくばらんなお話をお聞きすることができました。

起業体験プログラムの見学をさせていただいて、中学生のうちに貴重な体験ができるプログラムを実施されていることに驚いたとともに、その裏に、地域内外関係なく多くの方の協力があることと、至るところで細やかな配慮がされている様子を垣間見ることができました。

【研修2日目(11月3日)】

午前中に法人の事業の概要や組織体系について説明をお聞きした後、事務作業を中心に行いました。午後は次の日からの起業体験プログラムの準備として、必要なものを買い出しに行ったり、施設の下見をしたりしました。

職員がひとりとのことで、事務的なことをすべてされていてとても忙しそうでした。法人設立後まだ日が浅く、ゼロからイチを生み出すのはとてもエネルギーが必要そうなので、モチベーションの面では実際のところどうなのか気になりお尋ねしました。すると「やりたいことやれているのは満足。面倒なこともやらないといけませんが、おそらくどこに行ってもそうだろうと思う」とのことで、それは確かにそうだな、と思いました。

午後に施設や買い出しに行くお店を回ったり、中学校2校とも文化祭をやっていたので覗きに行ったりしたことで、奥出雲に対して親近感がわいてきたのがこの日の印象的なことでした。

【研修3日目、4日目(11月4日～5日)】

JPX起業体験プログラム第3回、第4回の運営補助を行いました。2日間の内容としては、11月4日は出店の準備として、中学生たちは材料の買い出しに行き、商品の試作を行いました。5日は横田蔵市の創業祭に出店し、商品の販売を行いました。スタッフは中学生たちの買い物に付き添ったり、試作や出店の手伝いをしたりしました。

この2日間参加していて、起業体験プログラムの一環として地域への祭りの出店を通して、中学生にとっても、祭りを訪れた人たちにとっても、祭りの主催者にとっても、スタッフにとっても...など、関係者それぞれのメリットや楽しみどころがうまく噛み合っている様子を見てとれたのがとても興味深かったです。スタッフにも活躍の場面があったことで、私も一緒に参加していてとても楽しめました。

実際に起業体験プログラムと、地域の祭りに参加したことで、関わっている様々な人たちが頑張れる、あるいは楽しめる関係性を見てとれたのは、まさに、「もっと現場を知る」がテーマの本研修に参加して一番得られたものであったと思います。

【研修5日目(11月6日)】

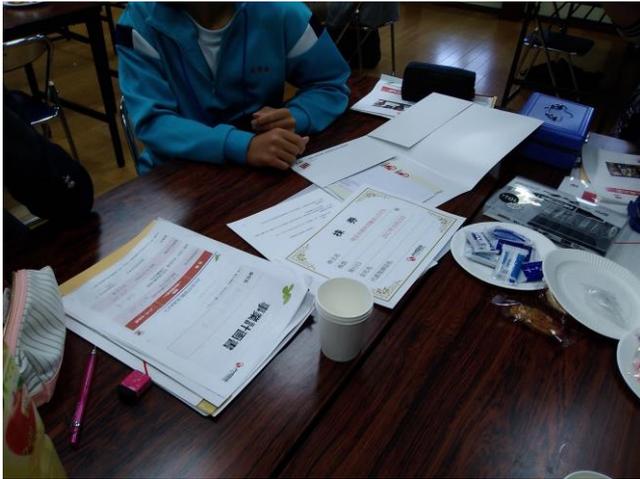
事務補助を行いました。具体的には起業体験プログラムの後処理作業や報告書作成、外部への案内文書作成、領収証の整理の手伝いなどを行いました。事務作業の幅広さに改めて驚かされました。

【研修を通して得られたもの】

今回の研修を通して得た経験や、出会った人のご縁を大事に、今後、自分のできることをどんどんやってみたいと思うようになりました。

【写真】

(10月21日、起業体験プログラム第2回)



(11月4日、起業体験プログラム第3回)



(11月5日、起業体験プログラム第4回)



④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

(注1) 研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2) 報告書は、平成30年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。



参加者募集！
申込締め切り9/22



JPX 起業体験

JPX Entrepreneur Program プログラム

2017 in 奥出雲



JPX起業体験プログラム2017in奥出雲 って？？

- ▶リアルなビジネス体験を通じて世の中の仕組みを学ぶ体験型の教育イベントです。
- ▶参加者でチームを結成し、11月に開催される横田蔵市創業祭で模擬店を出店します。
- ▶学校での学びが実社会でどのように役立ち使われているのかを体感できます。

こんな方をお待ちしています！！

- ▶自分で企画をして商品づくりや販売をやってみたい人
 - ▶お金の流れや仕組みを実際の現金で体験してみたい人
 - ▶将来会社を立ち上げたり、起業したりすることに興味がある人
 - ▶地域の大人と話をしたり、自分の考えを発表してみたい人
- など、約20名（応募多数の場合、先着順で受付します。）

プログラムについて

- ▶日程 10月～11月（全5回）
- ▶会場 カルチャープラザ仁多、雲州そろばん伝統産業会館、横田蔵市、その他町内各所施設
- ▶参加費 500円（出資金として使用します。）
- ▶対象 仁多中学校 横田中学校 3年生
- ▶持ち物 参加費（初回のみ）、筆記用具、お弁当（1日開催の日）
- ▶服装 自由（昨年の参加生徒は制服・体操服で参加されています。）
- ▶申込 裏面申込用紙を記入後、3年主任の先生
（仁多中学校：奥井先生、横田中学校：糸原先生）にご提出ください。

プログラムスケジュールの詳細につきましては裏面をご覧ください。

- 主催：特定非営利活動法人ただも
- 協力：株式会社日本取引所グループ（JPX） ■後援：奥出雲町、奥出雲町教育委員会

【申込用紙】 下記を記入後、3年主任の先生（仁多中学校：奥井先生、横田中学校：糸原先生）にご提出ください。申込者には締め切り後、再度ご案内をお送り致します。 申込締切：9月22日

※ご記入いただいた個人情報は本プログラムに関する連絡のみに使用いたします。

氏名（本人）	住所	電話番号	生年月日	保護者氏名
				(印)

-----切り取り線-----

プログラム詳細

日程	場所	内容
第1回 10月8日（日） 10:00～16:00	カルチャープラザ仁多	開会式、ルール説明、チームづくり 商品決定、計画作り
第2回 10月21日（土） 9:00～12:00	雲州そろばん伝統産業 会館	投資家に向けプレゼンテーション 模擬会社設立
第3回 11月4日（土） 9:00～16:00	町内施設（販売商品に よって変動します）	出店準備
第4回 11月5日（日） 9:00～16:00	横田蔵市	出店販売
第5回 11月18日（土） 10:00～15:00	カルチャープラザ仁多	決算集計、株主総会 表彰式、閉会式

備考

- ▶できるだけ全回参加が望ましいですが、部活や家の都合で出られない回がある場合でも、「参加したい！」という気持ちがあれば応募を受付けます。
- ▶参加生徒の人数によりプログラム時間を変更する場合があります。
- ▶プログラム中で決まり切らなかった項目については放課後を利用して作業を実施する場合があります。
- ▶記録及び広報のため、主催者や協力者が写真撮影を行うことをご了承下さい。また、ジョーホー奥出雲等の報道機関による取材が入る場合もございます。予めご了承の上、ご協力ください。

（保護者の皆様へ）

- ▶本事業は、ビジネス体験やものづくり体験を通じて、子どもたちの自由な発想やアイデア、創造性を引き出すとともに、お客様に対して「価値」を提供することの喜びを体験することで、お金を稼ぐことの意味や経済活動をする意味を見出すことを目的としております。今年度は、株式会社日本取引所グループ（ <http://www.jpx.co.jp/> ）の全面協力の下、『子どもたちに社会で「生きる力」を。』を理念に、JPX起業体験プログラムを実施致します。
- ▶プログラムでは一般聴講の参加も募集しております（参加費は無料です）。
- ▶本事業はふるさと島根定住財団「地域づくり応援助成制度事業」にご支援いただいております。

【お問合せ先】

特定非営利活動法人ただも（担当：平井）
TEL：080-6349-6284
MAIL：c.hirai.npo.tadamo@gmail.com

不明点などお気軽にお問い合わせください。
皆さまのご応募お待ちしております！！

